



きんぼし
東大阪

チューブ容器の老舗企業 として業界をリードする

関西チューブ 株式会社

〒578-0932

東大阪市玉串町東 3-5-8

TEL 072-963-2264

FAX 072-964-2015

http://www.kansai-tube.co.jp/



代表取締役社長
山中 直理

★創業
1925年(大正14年)

★資本金
7,500万円

★従業員
123人

★主要営業品目
金属チューブ容器、ラミネート
チューブ容器、プラスチック成形
品

★独自技術・製品
医薬品用特殊仕様チューブ、医薬
品包装対応技術

関西チューブ(株)は、創業90年を迎える国内有数のチューブ容器の老舗メーカーである。主要製造品目は、金属チューブ(アルミチューブ)とラミネートチューブである。

同社の特徴と強みは、医薬品包装への対応力である。長年にわたり金属チューブ製造で培ってきた医薬品包装への対応技術を、それまで歯磨き専用チューブとされていたラミネートチューブに応用・発展させてきたことにある。競合他社とは一線を画す企業姿勢で、積極的な技術開発・製品開発を行っており、ユニークで独創的な開発品を世に送りだしている。特に、世界初の閉鎖型ラミネートチューブ『メンブランチューブ』は、従来品の約5倍のバリア性と、改ざん防止性を備え、新世代の医薬品用チューブとして注目されている。また、同社の原点である金属チューブにおいては、中味の絞り出し難さを構造的に改善したアルミチューブ『エンボスチューブ』を開発した。それらは医薬品包装に必要とされるハイレベルな機能・品質を維持した上で、ユニバーサルデザインの考えを取り入れた画期的な開発品である。

近年では、時代の流れや市場ニーズの変化に合わせ、高級化粧品向け包材のポリホイルチューブの生産にも力を入れており、原反の開発・改良や印刷技術を含む高意匠性の製品開発にも力を注いでいる。

